

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	北海道文化服装専門学校
設置者名	学校法人谷内学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数		省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	ファッションクリエイト学科	夜・通信	ファッションデザインコース	1,410	160	
		夜・通信	ファッションテクニカルコース	1,590	160	
		夜・通信	ファッションビジネスコース	1,080	160	
	ファッション研究科	夜・通信		780	80	
(備考)						

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://h-bunka.ac.jp/disclosure.html

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	北海道文化服装専門学校
設置者名	学校法人谷内学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://h-bunka.ac.jp/disclosure.html
収支計算書又は損益計算書	https://h-bunka.ac.jp/disclosure.html
財産目録	https://h-bunka.ac.jp/disclosure.html
事業報告書	https://h-bunka.ac.jp/disclosure.html
監事による監査報告（書）	https://h-bunka.ac.jp/disclosure.html

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

【ファッションクリエイト学科 ファッションデザインコース】

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		専門課程	ファッション クリエイト学科 ファッションデザインコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	2,400 単位時間/単位	548 単位時間 /単位	146 単位時間 /単位	995 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	711 単位時間 /単位
			2,400 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		27人	1人	9人の内数	24人の内数	33人の 内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 教育課程編成委員会において授業内容、配分時間数等の検討を行い、検討された内容をカリキュラム編成委員会が参考にして、新年度のシラバスを決定している。
成績評価の基準・方法
（概要） 前期と後期ごとに年2回、各期末に試験を実施する。学科の成績は100点法で評価し、60点以上で合格とし科目認定する。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業の認定基準は①学則で定める修業年限以上在学していること。②教育課程に定められた科目すべてを履修・修得し、その単位が認定されていること。③学費を完納していること。④判定会議を経て、学校長が適当と認めた者。
学修支援等
（概要）

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
26人 (100%)	5人 (19%)	16人 (62%)	5人 (19%)
（主な就職、業界等） 服飾関係企業（洋服販売店、縫製工場等）			
（就職指導内容） 就職担当教員の他にクラス担任が常時学生の就職相談にのっている。 開校以来の長い伝統による各企業とのネットワークをもとに、インターンシップや企業の採用担当者を招いての学内説明会等を行っている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ファッションビジネス能力検定、ファッション販売能力検定、洋裁技術検定、 パターンメイキング技術検定、ファッション色彩能力検定、色彩検定、 教員能力検定、販売士検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状			
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数		中退率
49人	3人		6.1%
内訳			
コース名	在籍	中退	
ファッションクリエイト学科ファッションデザ インコース1年	21人	1人	4.8%
ファッションクリエイト学科ファッションデザ インコース2年	28人	2人	7.1%
（中途退学の主な理由）			
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任の個人面談、学習内容を正しく理解させるよう心掛ける。学習内容がどの ように将来につながるかアドバイスする。			

【ファッションクリエイト学科 ファッションテクニカルコース】

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		専門課程	ファッションクリエイト学科 ファッションテクニカルコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	2,400 単位時間/単位	558 単位時間 /単位	171 単位時間 /単位	899 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	774 単位時間 /単位
			2,400 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		23人	0人	9人の内数	24人の内数	33人の 内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 教育課程編成委員会において授業内容、配分時間数等の検討を行い、検討された内容をカリキュラム編成委員会が参考にして、新年度のシラバスを決定している。
成績評価の基準・方法
（概要） 前期と後期ごとに年2回、各期末に試験を実施する。学科の成績は100点法で評価し、60点以上で合格とし科目認定する。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業の認定基準は①学則で定める修業年限以上在学していること。②教育課程に定められた科目すべてを履修・修得し、その単位が認定されていること。③学費を完納していること。④判定会議を経て、学校長が適当と認めた者。
学修支援等
（概要）

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
12人 (100%)	3人 (25%)	9人 (75%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 服飾関係企業（洋服販売店、縫製工場等）			
（就職指導内容） 就職担当教員の他にクラス担任が常時学生の就職相談にのっている。 開校以来の長い伝統による各企業とのネットワークをもとに、インターンシップや 企業の採用担当者を招いての学内説明会等を行っている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ファッションビジネス能力検定、ファッション販売能力検定、洋裁技術検定、 パターンメイキング技術検定、ファッション色彩能力検定、色彩検定、 教員能力検定、販売士検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状			
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数		中退率
26人	1人		3.8%
内訳			
コース名	在籍	中退	
ファッションクリエイト学科ファッションテクニカルコース1年	13人	0人	0.0%
ファッションクリエイト学科ファッション技術コース2年	13人	1人	7.7%
（中途退学の主な理由） 学校生活の不適合			
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任の個人面談、学習内容を正しく理解させるよう心掛ける。学習内容がどの ように将来につながるかアドバイスする。			

ファッションクリエイト学科 ファッションビジネスコース】

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		専門課程	ファッション クリエイト学科 ファッションビジネスコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	2,400 単位時間/単位	852 単位時間 /単位	272 単位時間 /単位	407 単位時間 /単位	3 単位時間 /単位	869 単位時間 /単位
			2,400 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		7人	0人	9人の内数	24人の内数	33人の 内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 教育課程編成委員会において授業内容、配分時間数等の検討を行い、検討された内容をカリキュラム編成委員会が参考にして、新年度のシラバスを決定している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期と後期ごとに年2回、各期末に試験を実施する。学科の成績は100点法で評価し、60点以上で合格とし科目認定する。
卒業・進級の認定基準
(概要) 卒業の認定基準は①学則で定める修業年限以上在学していること。②教育課程に定められた科目すべてを履修・修得し、その単位が認定されていること。③学費を完納していること。④判定会議を経て、学校長が適当と認めた者。
学修支援等
(概要)

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
18人 (100%)	0人 (0%)	15人 (83%)	3人 (17%)
（主な就職、業界等） 服飾関係企業（洋服販売店）			
（就職指導内容） 就職担当教員の他にクラス担任が常時学生の就職相談にのっている。 開校以来の長い伝統による各企業とのネットワークをもとに、インターンシップや 企業の採用担当者を招いての学内説明会等を行っている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ファッションビジネス能力検定、ファッション販売能力検定、ファッション色彩能力検 定、色彩検定、教員能力検定、販売士検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状			
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数		中退率
22人	1人		4.5%
内訳			
コース名	在籍	中退	
ファッションクリエイト学科ファッションビジネスコース1年	3人	0人	0.0%
ファッションクリエイト学科ファッションビジネスコース2年	19人	1人	5.3%
（中途退学の主な理由） 学校生活の不適合			
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任の個人面談、学習内容を正しく理解させるよう心掛ける。学習内容がどの ように将来につながるかアドバイスする。			

【ファッション研究科】

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
服飾・家政		専門課程	ファッション 研究科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼間	1,200 単位時間/単位	255 単位時間 /単位	69 単位時間 /単位	636 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	240 単位時間 /単位
			1,200 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30人		5人	0人	9人の内数	24人の内数	33人の 内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 教育課程編成委員会において授業内容、配分時間数等の検討を行い、検討された内容をカリキュラム編成委員会が参考にして、新年度のシラバスを決定している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期と後期ごとに年2回、各期末に試験を実施する。学科の成績は100点法で評価し、60点以上で合格とし科目認定する。
卒業・進級の認定基準
(概要) 卒業の認定基準は①学則で定める修業年限以上在学していること。②教育課程に定められた科目すべてを履修・修得し、その単位が認定されていること。③学費を完納していること。④判定会議を経て、学校長が適当と認めた者。
学修支援等
(概要)

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
8人 (100%)	0人 (0%)	8人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） https://h-bunka.ac.jp			
（就職指導内容） 就職担当教員の他にクラス担任が常時学生の就職相談にのっている。 開校以来の長い伝統による各企業とのネットワークをもとに、インターンシップや企業の採用担当者を招いての学内説明会等を行っている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ファッションビジネス能力検定、ファッション販売能力検定、洋裁技術検定、パターンメイキング技術検定、ファッション色彩能力検定、色彩検定、教員能力検定、販売士検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
9人	1人	0.1%
（中途退学の主な理由） 学校生活の不適合		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任の個人面談、学習内容を正しく理解させるよう心掛ける。学習内容がどのように将来につながるかアドバイスする。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
ファッション デザインコース	130,000 円	570,000 円	155,000 円	維持費 80,000 円、施設費 50,000 円、 教養実習費 25,000 円
ファッション テクニカルコース	130,000 円	570,000 円	155,000 円	維持費 80,000 円、施設費 50,000 円、 教養実習費 25,000 円
ファッション ビジネスコース	130,000 円	570,000 円	155,000 円	維持費 80,000 円、施設費 50,000 円、 教養実習費 25,000 円
ファッション 研究科	130,000 円	570,000 円	155,000 円	維持費 80,000 円、施設費 50,000 円、 教養実習費 25,000 円
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://h-bunka.ac.jp		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) よりよい学校経営の実現のため、学内のみならず、学校の運営に関わりのある企業学校関係者から、学校運営に関する様々な意見や提案を頂き、学校の運営の改善に活かすことを目的とする		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
寺院住職、私立学校PTA会長	R5.4.1～R7.3.31(2年)	近隣関係者
服飾関係企業 経営者	R5.4.1～R7.3.31(2年)	服飾業界関係者
服飾関係企業 経営者	R5.4.1～R7.3.31(2年)	服飾業界関係者 卒業生
服飾関係企業 経営者	R5.4.1～R7.3.31(2年)	服飾業界関係者 卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://h-bunka.ac.jp		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://h-bunka.ac.jp
